

定期予防接種一覧表

R6.4.1現在

種別	予防接種の種類・回数 【予診票の色】	接種回数	法で定められた 接種対象年齢	標準的な 接種年齢	標準的な 間隔	予診票		
個別	ロタウイルス	ワクチンごと	経口弱毒生ヒトロタウイルスワクチン(1価) 出生6週0日後～24週0日後 2回接種 五価経口弱毒生ロタウイルスワクチン(5価) 出生6週0日後～32週0日後 3回接種	生後2か月～ 出生14週6日後 (初回接種)	27日以上	予防接種説明書・予診票セットに同封		
	B型肝炎	3回	1歳未満	生後2か月～ 9か月	※1			
	小児用肺炎球菌	年齢ごと	生後2か月～5歳未満が対象 <接種開始年齢> 生後2か月～生後7か月未満 4回接種 生後7か月～1歳未満 3回接種 1歳～2歳未満 2回接種 2歳～5歳未満 1回接種	初回:生後2か月～ 生後7か月 追加:1歳～ 1歳3か月	※3			
	五種混合 (ジフテリア 第1期 破傷風 第1期 百日咳 不活化ポリオ ヒブ(Hib))	第1期 初回	3回	生後2か月～7歳6か月未満	生後2か月～ 生後7か月		20日～56日	
		第1期 追加	1回	生後2か月～7歳6か月未満 (第1期初回終了後、6か月以上の間隔をおく)	第1期初回終了後 6か月～18か月			
	ヒブ(Hib)	年齢ごと	生後2か月～5歳未満が対象 <接種開始年齢> 生後2か月～生後7か月未満 4回接種 生後7か月～1歳未満 3回接種 1歳～5歳未満 1回接種 原則、過去に接種歴のある方が対象。	初回:生後2か月～ 生後7か月 追加:3回目終了後 7か月～13か月	※2			
	四種混合 (ジフテリア 第1期 破傷風 第1期 百日咳 不活化ポリオ)	第1期 初回	3回	生後2か月～7歳6か月未満 原則、過去に接種歴のある方が対象。	生後2か月～1歳		20日～56日	
		第1期 追加	1回	生後2か月～7歳6か月未満 (第1期初回終了後、6か月以上の間隔をおく)				
	集団	結核 (BCG)	1回	1歳未満	生後5か月～ 8か月			
	個別	水痘 (水ぼうそう)	2回	1歳～3歳未満	1歳～ 1歳3か月		6か月以上	対象時期に郵送
麻しん風しん 混合		第1期	1回	1歳～2歳未満	1歳～ 1歳3か月			
		第2期	1回	5歳～7歳未満で、 小学校就学の1年前から小学校就学の前日まで				
日本脳炎		第1期 初回	2回	生後6か月～7歳6か月未満	3歳	6日～28日		
		第1期 追加	1回	生後6か月～7歳6か月未満 (第1期初回終了後、6か月以上の間隔をおく)	4歳			
		第2期	1回	9歳以上13歳未満	9歳			
二種混合 (ジフテリア 第2期 破傷風 第2期)		1回	11歳以上13歳未満	11歳				
子宮頸がん	3回	小学6年生～高校1年生相当の女子	中学1年生の間	各ワクチン による				

※1 B型肝炎 27日以上の間隔をおいて2回接種。1回目終了後から139日以上の間隔をおいて3回目を接種。

※2 ヒブ 4回接種の場合

27日以上の間隔をおいて1歳までに3回接種。3回目終了後から7か月以上の間隔をおいて4回目を接種。

ヒブ 3回接種の場合

27日以上の間隔をおいて1歳までに2回接種。2回目終了後から7か月以上の間隔をおいて3回目を接種。

※3 小児用肺炎球菌 4回接種の場合

27日以上の間隔をおいて1歳までに3回接種。3回目終了後から60日以上の間隔をおいて1歳以降に4回目を接種。

小児用肺炎球菌 3回接種の場合

27日以上の間隔をおいて1歳までに2回接種。2回目終了後から60日以上の間隔をおいて1歳以降に3回目を接種。

小児用肺炎球菌 2回接種の場合

60日以上の間隔をおいて2回接種。

◆「法で定められた接種対象年齢」の範囲内で予防接種を完了しましょう。

◇「未満」とは、誕生日の前日までです。

◇対象年齢外の場合や、法で定める接種回数以上に接種をする場合は任意接種となり、**全額自己負担**です。

◆ 予防接種ができる日は、各医療機関によって異なり、ほとんどの医療機関が予約制になっています。

ワクチンの用意がない場合もありますので、必ずお問合せの上、接種日をお決めください。

定期予防接種対象年齢表

	2 か 月	3 か 月	6 か 月	9 か 月	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	7 歳	6 か 月	7 歳	8 歳	9 歳	10 歳	11 歳	12 歳	13 歳	14 歳	～ 16 歳
ロタウイルス	↓ 1価: 27日以上の間隔で2回接種 ↓ 5価: 27日以上の間隔で3回接種																				
B型肝炎	↓ 27日以上の間隔で2回接種 ↑ 1回目から139日以上を経過した後に1回接種																				
小児用肺炎球菌	↓ 初回: 27日以上の間隔をおいて3回接種 ↑ 追加: 3回目終了後、60日以上の間隔をおいて1回接種																				
五種混合 (ヒブ(Hib) ジフテリア 第1期 破傷風 第1期 百日咳 不活化ポリオ)	↓ 第1期初回: 20日から56日までの間隔をおいて3回接種 ↑ 第1期追加: 3回目終了後、6か月から18か月の間隔をおいて1回接種																				
ヒブ(Hib)	↓ 初回: 27日以上の間隔をおいて3回接種 ↑ 追加: 3回目終了後、7か月以上の間隔をおいて1回接種																				
四種混合 (ジフテリア 第1期 破傷風 第1期 百日咳 不活化ポリオ)	↓ 第1期初回: 20日以上の間隔をおいて3回接種 ↑ 第1期追加: 3回目終了後、6か月以上の間隔をおいて1回接種																				
B C G	↓																				
水痘 (水ぼうそう)	↓ 1回目終了後、6～12か月の間隔をおいて2回目を接種																				
麻疹風疹 混合	↓ 第1期 ↓ 第2期: 小学校就学1年前の年度																				
日本脳炎	↓ 第1期初回 ↓ 6日以上の間隔をおいて2回接種 ↓ 第2期 ↑ 第1期追加: 2回目終了後から6か月以上経過後に1回接種																				
二種混合 (ジフテリア 第2期 破傷風 第2期)	↓ ジフテリア・破傷風 第2期として、二種混合を1回接種																				
子宮頸がん	↓																				

※ ↓ 接種 □ 接種が定められている年齢 ■ 標準的な接種年齢

- ◇ 上の表は、法律で定められた予防接種の接種期間と接種時期の目安です。
□ の期間中はいつ接種を受けてもよいですが、
各予防接種の目的から標準的な接種年齢 ■ を目安として示してあります。
 - ◇ 任意予防接種の助成について
「おたふくかぜ」は、1歳児を対象に一部助成しています。
その他の任意予防接種(自費)については、医療機関におたずねください。
 - ◇ ロタウイルスは、ワクチンの種類(ロタリックス(1価)、ロタテック(5価))によって接種回数異なります。
 - ◇ 五種混合は、原則令和6年4月1日以降に初めて予防接種を受ける方が対象です。
 - ◇ ヒブ及び四種混合は、原則、過去に接種歴のある方が対象です。
 - ◇ 子宮頸がんは、ワクチンの種類によって接種間隔が異なります。
- 上記の定期予防接種以外を接種する場合、スケジュールや、その他不明な点があれば、かかりつけ医に相談の上、接種を受けましょう。**